

## 子どもの心に「愛のシャワー」を!!

6月には「イチゴ」の花が咲きます。白くて小さな花が、赤く甘い実をつけるとは、想像もつきませんね。花言葉は、「尊重と愛情、幸福な家庭、先見の明、あなたは私を喜ばせる」と、子育て中のご家庭と重なります。



さて、4月に入園・入学、進級したお子さんの様子はいかがですか？  
新しい環境に慣れてきたこの時期は、気持ちが不安定になったり、登校を渋ったりすることが、珍しくありません。  
6月は、新たな出会いの中で子どもなりに一生懸命がんばってきた結果、疲れが出てくる時期なのです。もし、お子さんにその兆候が見られたときは、「愛のシャワー」をフルコースでふりかけてあげることをおすすめします。

1

まず、笑顔でお子さんの目を見ながら、ゆっくりと園や学校のこと、友だちのことを聞いてあげましょう。  
頭をなでたり、頬をさすたりして大きくうなずき、話をじっと聞いてあげることが効果的です。



2

次は、だらしながらの「読み聞かせ」をおすすめします。お話の内容は、お子さんが好きな話、安心できる話、元気や勇気が出てくる話、心にしみる話など、お子さんの様子に合わせ選べると、効果は抜群です。不思議なことに、読み聞かせをしながら、大人の心が癒される体験を味わうことができますよ。

3

最後は、「体を動かす」のスキンシップです。キャッチボール、おにごっこ、じゃれ合い、ごっこなど、こちょくすぐる等、一緒に笑いながらふれあうことが、お子さんのストレスを解放します。愛情をたっぷり感じたお子さんの心は、魔法がかかったように、しっとり潤い、心に力が湧いてきます。

4



それでも心配な場合は...

担任に相談し、園や学校の様子を聞いてみましょう。

早めの「情報の共有」と「連携した指導」が解決の鍵を握っています。



### ① どちらの子どもも1等賞 ①

あるラジオ番組で、小学校の運動会が放送されていました。短距離走で、俊足のA君は、片方のシューズが脱げてそのまま走り、1等になった。B君も一生懸命走っていたが、A君のシューズを発見し、止まって拾い、最後にゴールしてA君に渡した。」という内容です。

シューズが脱げて、最後まで走りとおしたA君の心の強さ、友だちのシューズを拾ってあげたB君の優しさ、  
どちらも1等賞だと思います。

子どもの輝き

(家族の育児の協力) × (園や学校との協力)  
= 子どもの幸せ  
= 家族の幸せ  
イチゴの花言葉にぴたりですね。  
次号は7/14頃発行予定です。



家庭教育情報通信「はぐ便利」2017年6月号(通号第45号)  
平成29年6月20日発行

発行者・問い合わせ先: 盛岡市教育委員会生涯学習課  
住所 〒020-8532 盛岡市津志田14-37-2  
TEL 019-639-9046(直通) FAX 019-639-1516  
メール edu.sgs@city.morioka.iwate.jp

●バックナンバーは市のホームページで見ることができます。